

6月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川:左右岸 吉田大橋～新城橋
実施日	令和5年6月20日	実施区間	管轄出張所: 豊川流域治水出張所 金沢橋～江島橋



今日は、台風2号の影響で豪雨となった6月2日から2週間余りたった梅雨の中休みです。大雨の当日、この地域は緊急安全確保の指示が出され、避難所が開設されました。幸いにも、破堤や越水こそありませんでしたが、床上浸水や多くの田畠が水につかり被害が出ました。その後の豊川を見て回りました。

遠目には、本宮山を見通して、相も変わらず美しく豊かな川筋です。けれども、近づいて河原に目をやると大量に漂着した樹木やゴミが数百メートルに渡って溜まっています。これは今後の水流を考え場合、かたづけないといけないでしょう。大変なコストとエネルギーだと思います。



江島橋の下ではつい先日の5/21、豊川市が水防訓練が行われたばかりでした。その訓練会場に張られた金網のフェンスには、ゴミが付着して金網が見えない状況です。この下流には、ゲートボール場や野球場がありますが、冠水し被害を受けていました。

金沢橋上の左岸は低地の為、大型の排水機が設置されたコンクリート造りの建屋があります、市と地域住民で管理していましたが、入り口(高所にあるにもかかわらず)から濁流が進入し地下室のモーターとポンプは使用不能となったようです。急遽、道路を通行止めにし、外部の設備を設置して対応していました。昭和44年8月の破堤、新堤防への改修以来、初めての事です。 河川愛護モニター